

「三重県経営向上支援新型コロナ危機対応補助金」 新型コロナウイルス感染症対策成果事例紹介

三重県経営向上支援新型コロナウイルス危機対応補助金(三重県版経営向上計画連携型)

○事業目的

新型コロナウイルス感染症の発生に伴う環境の変化に起因して、業況が悪化し、経営の維持向上に支障をきたしている中小企業・小規模企業が、今回の難局を乗り越えるため、販路開拓や生産性向上などをめざして経営計画を策定し、実現に向けての取り組みの支援を目的としています。

○補助対象者

次の(1)、(2)をみたす三重県内の中小企業・小規模企業

- (1) 三重県版経営向上計画のステップ2又はステップ3の認定を受けている事業者(補助金の交付申請日において、三重県版経営向上計画の認定申請が行われている事業者を含む)
- (2) 新型コロナウイルス感染症の影響により令和2年2月以降における最近1か月間の売上高等が前年同月比で15%以上減少している事業者

※第1回及び第2回募集に関しては、上記の事業者のうちなおかつ、その後2か月間を含む3か月間の売上高等が前年同期比で

※現在こちらの補助金の募集は終了しています。

15%以上減少することが見込まれる事業者

※三重県版経営向上計画とは、三重県内中小企業・小規模企業が、発展段階に応じて経営課題の抽出や、課題解決のための実施計画、収支計画などを策定し、知事が認定するものです

○補助対象事業

第1回

新型コロナウイルス感染症による売上減等の影響を乗り越えて経営向上をめざし、販路開拓や生産性向上などに向けて実施する事業

第2回及び第3回

認定を受けた三重県版経営向上計画に基づく販路開拓や生産性の向上、感染拡大の防止と社会経済活動の維持の両立などに向けて実施する事業

○補助率等

ステップ2認定 50万円以内

ステップ3認定 100万円以内

補助率 10/10

有限会社 菊乃

計画の概要

【認定日・区分】 令和2年8月31日認定<ステップ3>

【計画テーマ】 ワークेशन利用者とインバウンドをターゲットに系列会社との機能分化と地域連携による経営力向上

【活用した支援策】 三重県新型コロナ危機対応補助金、ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金

取組内容

- ◆施設の老朽化と設備の不備をコロナ禍の期間に改修する。
ワークेशनのニーズを取り込むため、客室にベッドや事務机を設置し室内で事務ができる環境にリニューアルする。併せて水回りの改修を行う。また、コワーキングスペースを整備しwi-fiの接続数を増設する。
- ◆顧客満足度向上のため外国人観光客が多数利用する予約サイトの分析データを有効に活用する。特に評価が低い項目の改善に取り組む。

成果

- ◆じゃらんエリア別・宿種別順位2019年度29位→11位
- ◆テレワークプラン・ワークेशनプラン
今年度合計264人泊受入 売上想定158万円→実績206万円
- ◆顧客満足度の向上(予約サイトの評価)
 - ・じゃらん5点中 2019年度3.7→2020年度3.87
 - ・Booking.com10点中 2019年度7.6→2020年度7.7

※Booking.comの利用が外国人から国内旅行者に変容したため、満足度の低下が予想されたが持ちこたえることができた。

企業情報

所在地 鳥羽市鳥羽1丁目10-52
電話 0599-26-2056
業種 宿泊業
URL <https://www.kaigetsu.co.jp/>
代表者 江崎 貴久
創業 1887年
法人化 1997年3月
資本金 3百万円
従業員 5人



鳥羽商工会議所指導員とともに検討を重ねる

山越畜産松阪豚専門店 まつぶた

計画の概要

- 【認定日・区分】 令和2年10月27日認定<ステップ2>
 【計画テーマ】 新型コロナ終息後の新たな販売戦略の構築
 【活用した支援策】 三重県新型コロナ危機対応補助金

取組内容

- ◆新型コロナ感染防止策を店舗内に施すとともに、個人向けのデリバリー、テイクアウトの売上に注力する。店舗ガラス面、営業車両に特別にペイントを施すことで、来店客や地元周辺顧客への周知に努めるとともに、新規飲食店開拓にも積極的に活用する。
- ◆店舗内が密状態にならないように注意を払うとともに、SNS (Instagram) 等でのPR、パンフレットでのPRも併せて実施する。

成果

- ◆車両ペイント効果もあり、毎月29日を「肉の日」として、「松阪豚肉の日セット」を予約販売してるが、お客さまの評判も良く、毎月ソールドアウト状態である。
- ◆PRペイントした軽車両をフルに活用して、デリバリー取引への活用や、新規飲食店取引開拓につなげている。
- ◆「まつぶた」の認知度も上がり、これまで経営課題であった人材不足への解決にもつながった。

企業情報

所在地 松阪市高町220-4
 電話 0598-30-8029
 業種 精肉加工販売
 URL <https://matsu-buta.com/>
 代表者 橋本 妃里
 創業 2016年10月
 従業員 6人



有限会社 友榮水産

計画の概要

- 【認定日・区分】 令和3年1月29日認定<ステップ3>
 【計画テーマ】 鯛養殖を核とした持続可能な多角経営の実現
 【活用した支援策】 三重県新型コロナ危機対応補助金

取組内容

- ◆飲食店向け卸売が大幅に落ち込む中、切り身など1次加工品や水産物の加工品を新商品として開発するとともに、オンライン魚捌き教室の充実を図りWebサイトでの販売を強化し個人向け売上の増加を図る。
- ◆宿泊施設「まるきんまる」の改修工事を行い、現状の漁業体験、漁村体験事業に加えて、ワーケーション事業を推進し宿泊、観光部門を拡充する。

成果

- ◆2020年は年間でオンライン魚捌き教室の参加者が200名を超え2021年は既に100名の方の予約があります。
- ◆産直通販アプリ「ポケットマルシェ」を活用し「5670(コロナゼロ)プロジェクト」と銘打ち、個人向けに5,670尾を販売しました。
- ◆農水省主催の「食かけるプライズ2020」に「漁村で鯛になる鯛験」をテーマに応募し、「食かける賞」を受賞しました。
- ◆観光部門では、漁村体験・漁業体験事業に小中学生、高校生や大学生が多数参加し、近隣企業等のグループがワーケーションの場として「まるきんまる」を利用しています。

企業情報

所在地 度会郡南伊勢町阿曾浦345
 電話 0596-72-1351
 業種 漁業(養殖) 宿泊業
 URL <https://www.yuuei.co.jp>
 代表者 橋本 剛匠
 法人化 1970年6月
 資本金 5百万円
 従業員 7人



インボイス制度について

事業者の方へ

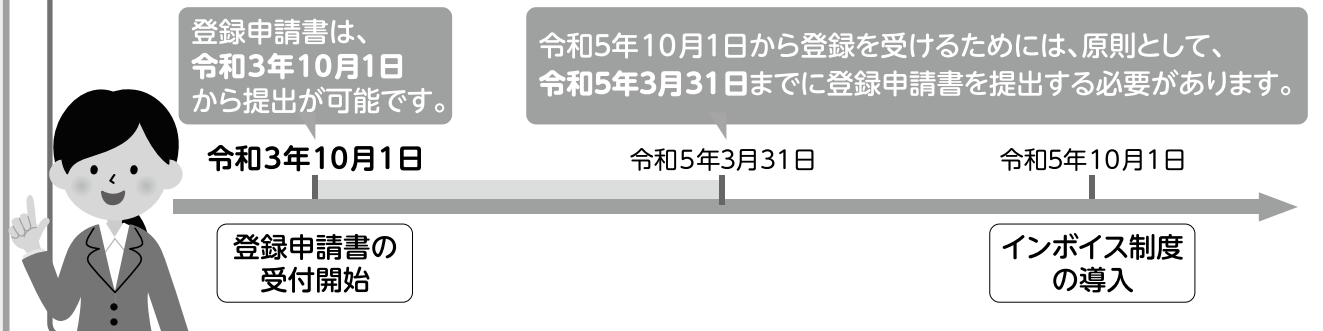
消費税 インボイス制度

令和3年10月1日から登録申請書受付開始!

令和5年10月1日から「適格請求書等保存方式(インボイス制度)」が導入されます。

適格請求書発行事業者(登録事業者)のみが適格請求書(インボイス)を交付することができます。

制度導入までのスケジュール



インボイスってナニ?

- ▶ 売手が買手に対して、正確な適用税率や消費税額等を伝えるものです。
- 具体的には、現行の「区分記載請求書」に「登録番号」、「適用税率」及び「消費税額等」の記載が追加されたものをいいます。

インボイスの記載事項 令和5年10月～

請求書		【記載事項】
○○(株)御中		区分記載請求書に以下の事項が追加されたもの
(株)△△(T1234...)		
●年■月分		① 登録番号
■月▲日 割りばし 550円		《課税事業者のみ登録可》
■月▲日 牛 肉 ※ 5,400円		② 適用税率
合 計 43,600円		③ 税率ごとに区分した消費税額等
10%対象 22,000円	内税 2,000円	
8%対象 21,600円	内税 1,600円	
※は軽減税率対象		

「インボイス制度」ってナニ?

- ▶ 売手である登録事業者は、買手である取引相手(課税事業者)から求められたときは、インボイスを交付しなければなりません(また、交付したインボイスの写しを保存しておく必要があります)。
- ▶ 買手は仕入税額控除の適用を受けるために、原則として、取引相手(売手)である登録事業者から交付を受けたインボイスの保存等が必要となります。



登録申請は、**e-Tax**をご利用 いただくと手続きがスムーズです。

インボイス制度に関するお問合せ先

インボイス制度に関する一般的なご相談は、専用ダイヤルで受け付けております。

【専用ダイヤル】**0120-205-553**(無料)【受付時間】9:00~17:00(土日祝除く)

詳しくお知りになりたい方は、国税庁ホームページ(<https://www.nta.go.jp>)の「インボイス制度特設サイト」をご覧ください。

特設サイトへ▶

